

8月26日(金)、3年生の平和学習の一環として、被爆体験伝承者講演会が行われました。

講師は、長崎市内で学校事務職員として勤務されている原田真美さんです。原田さんは、被爆者から直接受け継いだ体験を語り継ぐ「被爆体験伝承者」として活動されています。今回の講演では、11歳で被爆し語り部として活動されていた「中村一俊」さんのお話しをしていただきました。中村さんは、長崎の原爆でご家族を亡くされ、自身も長く入院や体の変調に苦しまれたそうです。「原爆の悲惨さ、戦争の愚かさを若い人に伝えたい」という中村さんの思いを原田さんが受け継ぎ、多くの人に伝えられています。

貴重なお話をしていただき、ありがとうございました。

